

技術と文化の融合によって、 技術が変わる。文化が変わる。

コンピュータとインターネットが普及して、いま情報技術は文化を巨指しています。そのような時代に、文化はどう変わるのでしょうか。それを考えるために、技術は必ず変わらなければならないのでしょうか。

講師

原島 博

東京大学名誉教授、立命館大学衣笠総合研究機構客員教授
2009年3月に東京大学を定年退職。現在、立命館大学委員
教授、東京大学名誉教授。もともと専門は電子情報工学、コ
ミュニケーション工学であるが、科学技術と文化芸術の融合に
も関心を持つ。

連想情報技術は 人文学研究を革新できるか？

連想情報学では、図書館、博物館、アーカイブスなどに蓄積された文化の記憶を、
利用者の視点で自在に呼び出して関連づけることを目指しています。連想情報学が
実現する新しい読書環境について紹介します。

講師

高野 明彦

国立情報学研究所教授、出版デジタル機構(CO)、立命館大学衣笠総合研究機構 客員教授

2001年より国立情報学研究所教授。研究成果の連想情報学技術を活用して、文化遺産オンライン、Webcat Plus、想
MAGINEなどの公開サービスを開発構築、運営している。

[日時] 2013年 11月 6日(水) 17:00-19:50

講演会は18:00より開始いたします。17:00-17:45までは大学院入試説明会を行います。

[会場] 立命館東京キャンパス

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12
サビアタワー 8階
〈総合受付 フロアE〉 TEL: 03-5224-8188
FAX: 03-5224-8189

※永代通り側エスカレーターにて3階オフィスロビー(3階 スターバックスサビ
アタワー店前)にお越しください。3階臨時受付にて、当日入館用ゲストカードを
お渡します。

入場無料

要予約



ご予約方法

講演会はどなたでもご参加いただけますが、当日の受付をスムーズに行うため、参加を希望される方に、事前のお申し込みをお願いしております。ご予約なくご参加いただくことも可能ですが、満席となった場合に入室をお断りする場合がございます。予めご了承下さい。

ご予約はメールにてお申し込み下さい。お申し込みの際は必ず「参加を予定されている方全員のお名前」「ご所属・ご職業」「ご連絡先」をお知らせ下さい。

事前予約締切は、11月1日(金) 17:00までの受付となります。
※予約受付後、お知らせ頂いた「ご連絡先」に、事務局より確認の連絡を致します。
※お知らせ頂いた個人情報は、本講演会におけるご連絡やご本人確認以外の用途に使用することはありません。

mail: arc-jimu@arc.ritsumei.ac.jp

* 立命館大学大学院 文学研究科 行動文化情報学専攻 文化情報学専修は2014年度設置予定です。

[主 催] 立命館大学文学研究科、立命館大学 日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点、立命館大学 アート・リサーチセンター

[問合せ先] 立命館大学 アート・リサーチセンター 〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL: 075-466-3411(月~金 9:00~17:30) FAX: 075-466-3415

